

急峻な地形と日本有数の多雨が
生み出す尾鷲ヒノキ林業

日本農業遺産認定 記念シンポジウム

鳥羽・志摩の海女漁業と真珠養殖業
-持続的漁業を実現する里海システム-

平成28年度に国が創設した「日本農業遺産」に、三重県の誇るべき「尾鷲ヒノキ林業」と「鳥羽・志摩の海女漁業と真珠養殖業」が認定されました。こうした伝統的な農林水産システム及び、それらが育む伝統文化や美しい景観などを後世に継承しつつ、地域の活性化につなげていくためにはどうすべきか、参加者の皆様とともに学び、考えていきます。

基調講演



演題:「世界及び日本農業遺産の可能性」
講師: あん・まくだなるど 氏

上智大学大学院教授、慶應義塾大学特任教授
FAO-GIAHS科学アドバイザーグループ委員

「能登の里山里海」の世界農業遺産登録に深く携わり、政府関係の委員を数多く勤められる まくだなるど氏が、世界及び日本農業遺産の意義とその活用について講演します。

日時

2017年
8月4日(金) 13:00~15:30 (受付12:30~)

会場

プラザ洞津 (津市新町1-6-28)

入場無料【定員200名】
参加者募集

【主催】三重県、尾鷲林政推進協議会、鳥羽・志摩の海女漁業・真珠養殖業世界農業遺産推進協議会

日本農業遺産認定記念シンポジウム

2017年8月4日（金）13：00～15：30（受付12：30～）

13:00 主催者挨拶 三重県知事 鈴木 英敬

プログラム

13:05 来賓挨拶

13:10 基調講演

演題：「世界及び日本農業遺産の可能性」

講師： あん・まくどなとど



上智大学大学院 地球環境学研究科 教授

慶應義塾大学 特任教授

プロフィール：カナダ生まれ。2008年から2012年に「国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット」の所長を務めたほか、農林水産省、環境省など政府関係の委員を数多く歴任。現在は世界で7名のFAO-GIAHS科学アドバイザーグループの委員も務める。

13:50 日本農業遺産認定地域の紹介

・「尾鷲ヒノキ林業」

・「鳥羽・志摩の海女漁業・真珠養殖業」

14:10 先進地域事例紹介

・世界農業遺産「国東半島・宇佐の農林水産循環」

14:25 休憩

14:30 パネルディスカッション

「日本農業遺産の認定を今後どう活かしていくか」



○コーディネーター 永田 明
国連大学サステナビリティ高等研究所
シニア・プログラム・コーディネーター

○コメンテーター あん・まくどなとど

○パネリスト



林 浩昭

国東半島宇佐地域
世界農業遺産推進
協議会長



速水 亨

速水林業代表
FSC ジャパン
副代表



石原 義剛

海女振興協議会長
海の博物館館長



覚田 譲治

三重県真珠振興協議会長
覚田真珠株式会社
代表取締役

15:30 閉会

入場無料

参加者募集

【定員200名】

お申し込み方法

氏名(団体でお申し込みの場合は、団体名と代表者名)電話番号、参加人数を明記してFAX、電子メールにてお申し込みください。

①FAXの場合は下記の申込用紙をご利用ください。

②電子メールの場合はタイトルを

「日本農業遺産認定記念シンポジウム申込」としてください。

※先着順とし、定員に達した場合は締め切らせていただきます。予めご了承ください。

【お申し込み締切 7月28日(金)】

会場のご案内

プラザ洞津



514-0042 津市新町1-6-28

駐車場には限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用下さい。

お申し込み・お問い合わせ

〒514-8570 津市広明町13番地

三重県農林水産部

森林・林業経営課 TEL 059-224-2564

FAX059-224-2070

水産資源・経営課 TEL 059-224-2584

FAXでお申し込みの場合は、下記に記載のうえ、この面を切り取らずにそのまま送信してください。

FAX申込書

FAX:059-224-2070

メールでのお申し込みはこちらまで

E-mail: shinrin@pref.mie.jp

個人 団体 いずれかに ○をつけて ください	お名前	フリガナ	電話番号
	団体の場合 は代表者名		
	所属 または 団体名		参加希望人数 名

※申込者の個人情報は当シンポジウムの運営目的に使用するものであり、今回の催し以外に使用することはありません。

※プログラム内容は一部変更になる場合がございます。